

# 平成24年12月9日香川自治会防災訓練

晴れ 9° 前後でしたが強い北風の為、体感温度はもっと低いと思います。

## ☆参加者数

(避難者カードによる) 第1町内会	51名 (内訳 男32 女19)
第2町内会	59名 (内訳 男35 女24、組長35 役員24)
第3町内会	49名 (内訳 男26 女25)
第4町内会	53名 (内訳 男30 女23)
総数	212名 (児童の参加もあったが避難者カードは?)

最後に甘酒の振る舞い有り。

アンケート用と交換で、記念品(非常食1品)を持ち帰っていただきました。

寒いし、短時間でしたが多くの方がアンケートに記入し、提出していただきました。(185枚回収)

## ☆アンケートより

全体的に自治会として初の防災訓練に対して好感を持ってくださったようです。

当日の参加者について、その数が多いと感じた入・少ないと感じた人・・・様々でした。

- ※1 年に1~2回は定期的で開催して欲しい。
- ※2 倉庫の場所が分かってよかった。
- ※3 寒かった。もうちょっと気温のいい時期に開催して欲しい。
- ※4 防災用品(食料を含む)の備蓄をもっと充実させて欲しい。
- ※5 訓練ということで、緊張感にかけていた。時間を守って欲しい。
- ※6 防災グッズの取り扱い方などをもっと知りたかった。
- ※7 組長だけでなく会員ベースで開催したらどうか・・・

実際にはもっともっと多くの方が避難するはずなので

- ※8 避難する訓練ができてよかった。  
道路の状態などがよくわかった。狭い

※9 いつ起きるかわからない災害なのだから、日曜だけでなく平日に行なってみたらどうか。

※10 防災リーダーの育成に力をいれて!

防災リーダーの紹介をもっときちんとして欲しかった。

※11 DVDは大変良かった。

DVDの中身をまとめた冊子などがあったら良かった。

※12 近所とのコミュニケーションが必要と感じた。

※13 確実な情報収集を望みたい。

※14 子供の参加をもっと多くしたら

※1~※8の  
ご意見はかなり  
多かったようです

救助者として中学生や高校生の起用

※15 倉庫の鍵の扱い・・・誰もが開けられるのでなければ、意味がないのでは

※16 消火器や防災グッズ（トイレや食料）などを自治会でまとめて、少しでも安く会員に  
斡旋して欲しい。

※17 市や消防署等の助けも借りて、消火やその他の訓練もしたらどうか

※18 自治会の倉庫に食料など何もないのに驚いた。

お叱りの言葉と同時に、これを反面教師として自分で用意する必要を感じた人もいました。

※19 緊急メールの訓練

※20 体育館の中で靴の上にビニール袋を履いたがグッドアイデア。とても良かった。

（ゴミ袋のような大きなビニールがあれば保温にも役立つのでいいのでは）

※21 自治会でなく、町内会ごとに細かくやったほうがいいのか

## ☆番外として

自治会未加入者が多いように感じるが、もっと入会を進めるべきという意見や道路工事が多過ぎる  
といったご意見もありました。

組長の仕事として会員の把握も望まれているようです。

何といても心配事で多かったのが  
火災・トイレ・水・食料の4点でした。

津波が怖いという人もいましたが、香川では何といても増え続けている住宅に狭い道路。  
火災の心配をしている人が多く見られました。

それと

家族がバラバラの時に災害にあったら・・・

高齢者だけなので・・・ 要介護の年寄りを抱えているので・・・

ペットがいるけど・・・ などなど 多くの心配が書かれていました。

（反省点）

アンケートについて 最低限 町内会や大まかな年代だけでも記していただけ、より詳しい集計が  
出たと思います。

今回避難者カードの町内別色分けをしたことはよかったと思います。避難者カードは各家庭に配布して  
おくものでは・・・？ とのご意見もありました。避難者カードのストックや倉庫の鍵の扱い、防災グ  
ッズの整備などいくつかの問題点が指摘されました。これらを踏まえて次回の訓練等に生かせればと思  
います。

（寒いの声も大変多くありましたが、実際の時はそんなことを言っていないはずもなく、逆にその  
厳しさを体験するという事で却ってよかったと思います。）